



金沢城公園
石積み見事な石川門をくぐると、復元された「菱櫓・五十間長屋・橋爪門・続櫓」「河北門」などが見られます。



近江町市場
金沢の食文化を支える「市民の台所」として親しまれ、一年を通して賑わいを見せています。



ひかし茶屋街
一般公開しているところもあり、独特な造りの建物内部や貴重なお茶屋文化も見られます。



金沢の味自慢
加賀料理
豊富な地元の旬の食材を美味しく食べるために、工夫を凝らした料理の数々。九谷焼や金沢漆器などに盛り付け、舌と目で味わえる郷土料理です。



白川郷

Shirakawago

世界遺産

五箇山

Gokayama

(南砺市)

★★★★ 五箇山

★★★★ 白川郷

金沢

Kanazawa

外様大名でありながら百万石となった加賀藩。その歴史や文化が今に受け継がれています。雪灯籠や冬の雪吊りで知られる兼六園や武家屋敷跡、茶屋街寺院群など、城下町の風情が今も感じられます。近年観光客にも人気の高い近江町市場も藩政期から続く市場です。城下町の面影を残しながらも、明るく生まれ変わった金沢駅や、国内外から注目を集める「金沢21世紀美術館」など新しい顔も誕生しています。古き良き日本の情緒と新しい感性が調和し、新たな魅力を発信しています。

日本で6番目に世界遺産に登録された合掌造りの里です。雪深い山里の暮らしから生まれた独特の急勾配の屋根が特徴的で、それが合掌造りの名の由来にもなっています。岐阜県白川村の荻町(白川郷)と富山県南砺市の相倉・音沼(五箇山)の3集落からなり、古くは400年もの歴史があるという家屋で今も日常の暮らしが営まれています。同じ合掌造りでも白川郷と五箇山とでは屋根の角度や玄関の位置、構造などに違いがあり、その違いを探してみるのも楽しみ方のひとつです。



野外博物館 合掌造り民家園
26棟の古民家を公開、白川郷の暮らしや風土などを紹介しています。



白山白川郷ホワイトロード
白山国立公園内を走り抜け、岐阜県と石川県を結ぶ風光明媚な山岳道路です。



岩瀬家 (五箇山)
約300年前に8年もの歳月をかけて建てられたという5階建、最大の合掌造りです。



こきりこ館 (五箇山)
元々田舎として伝わった日本で最も古い民謡。木製のささの音と踊りが印象的です。



五箇山の味自慢
いわな寿司
全国的にも珍しい「いわな(岩魚)のにぎり」は、独特の食感と甘みが好評です。



白川郷の味自慢
飛騨牛すたて鍋
祝いの席や報恩講(浄土真宗の行事)に欠かせない郷土料理です。



★★★★ 兼六園



陣屋前朝市、宮川朝市
市内2か所ではほぼ毎日開かれる朝市は、日本三大朝市に数えられています。



高山陣屋
江戸から来た代官や郡代が政治を行った場所で、当時とほぼ同じ姿が見られます。



奥飛騨温泉郷
飛騨山脈(北アルプス)の雄大な自然と、野趣あふれる露天風呂に心も体も癒されます。



高山の味自慢
飛騨牛すき焼き
大自然の中で育てられた飛騨牛は、肉質、味ともに絶品です。ステーキ、しゃぶしゃぶなど様々な料理で味わうことができます。



★★★★ 国宝 松本城

松本

Matsumoto

古くは信濃の国府が置かれ、江戸時代には松本藩の城下町として栄えました。国宝松本城は黒く精悍な姿が印象的で、その城郭は雄大な北アルプスの山々を借景とし、季節ごとに趣を変え私たちに楽しませてくれます。天守は、日本に現存する五重六階のものとしては最も古く、随所に当時の工夫のあとが見て取れます。また、下町情緒あふれる商店街や懐かしい街並みは散策にぴったり。少し足をのばせば、圧倒されるほど美しい大自然に包まれた日本有数の山岳勝地もあります。



重文 旧開智学校
明治初期に建てられた日本で最も古い小学校の一つが博物館になっています。



中町通り
白と黒を基調としたまご壁の土蔵造りの建物が並び、どこか懐かしい街並み。



上高地
年間約150万人もの観光客が訪れる、日本を代表する山岳勝地です。



松本の味自慢
とうじそば
松本では、乗鞍高原と奈川がそばの産地として有名です。奈川には、古くから伝わるとうじそばもあります。

世界遺産と3つ星観光地をつなぐ
北陸・飛騨・信州
3つ星街道 ★★★★★
歴史的に深いつながりを持つこのエリアには、大切に守り伝えられてきた伝統文化や技術、きびしくも豊かな自然や温泉、食文化など、訪れる人を魅了する「ほんものの日本」が溢れています。懐かしさや新たな発見、感動があなたを待っています。

金沢 Kanazawa

Gokayama 五箇山

白川郷 Shirakawago

Takayama 高山

松本 Matsumoto

高山

Takayama

城下町の中心であった商人町は、今も風情ある佇まいを見せています。高山は、江戸幕府の直轄地であったころの陣屋が、日本でただ一つ残されているまち。人々が大切に守り伝えてきたたくさんのお宝に出逢えるところです。毎年春と秋に行われる高山祭もその一つ。見事な屋台やコミカルな動きも交えたからくり人形など、遊び心もある職人の技術の高さに驚かされます。また、市街地から少し離れた奥飛騨温泉郷は、露天風呂数日本一と言われ、豊富な湯量と雄大な自然が魅力です。



★★★★ 古い町並